

【現状】

福島ロボットテストフィールドや東日本大震災・原子力災害伝承館など拠点の整備が進み、今後はこれらの拠点を核に構想実現のための3つの柱に基づき取組を進めていくことが重要。

各拠点をつなぎ、福島イノベーション・コースト構想の司令塔となる世界レベルの拠点として国際教育研究拠点を整備し、構想を担う人材の育成や逆境を跳ね返す姿を国内外に発信していく必要。

また、各施設の効果をビジネスにつなげることで、産業集積に厚みを持たせ、その効果を県全域に波及させることが重要。

今年度の主な動き

研究開発の推進及び産業集積の加速化



空飛ぶクルマの開発



イノベ構想企業立地セミナー



廃炉関連産業マッチング会

構想を支える教育・人材育成



「復興知」成果報告会



高校生の先端農業機械研修



ふるさと創造学サミット

浜通り地域等への交流人口の拡大及び生活環境の整備促進



伝承館、入場者3万人達成（12月）



ロボットや新エネルギーの先端技術に触れ、新たな産業集積の現状を視察するコース 企業向けモデルツアーの実施



あすびと福島、ワンダーファーム 合同イベント

拠点の運営への支援



福島ロボットテストフィールド 全面開所



東日本大震災・原子力災害伝承館

推進体制基盤の強化



消防庁・県・イノベ機構との連携協定

【R3当初・R2補正予算案の関連事業及びR3税制改正（主なもの）】 凡例：政府予算案計上額（R2当初予算案）

国際教育研究拠点の構築

・国際教育研究拠点基本構想策定等事業 【復興庁】 2.0億円 (新規)

研究開発の推進及び産業集積の加速化

＜廃炉＞ (R2補正) (R1補正)
・廃炉・汚染水対策事業 【経済産業省】 192億円 (196億円)

＜ロボット・ドローン＞
・ロボット・ドローンが活躍する省エネルギー社会の実現プロジェクト 【経済産業省】 40.0億円 (40.0億円)

＜エネルギー・環境・リサイクル＞
・福島県における再生可能エネルギーの導入促進のための支援事業費補助金 【経済産業省】 52.3億円 (40.0億円)

＜農林水産業＞
・福島イノベーション・コースト構想に基づく先端技術展開事業 【農林水産省】 6.7億円 (新規)

＜医療関連＞
・福島医薬品関連産業支援拠点化事業 【経済産業省】 30億円 (-)

＜航空宇宙＞
・航空宇宙産業集積推進事業（地方創生推進交付金） 【総務省】 1,000億円の内数 (1,000億円の内数)

＜全般＞
・地域復興実用化開発等促進事業 【経済産業省】 57.0億円 (57.0億円)
・福島再生加速化交付金（発掘から事業化までの一体的支援）【復興庁】 721億円の内数 (791億円の内数)
・自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金 【経済産業省】 215億円 (-)

＜税制改正＞
・福島イノベーション・コースト構想の推進に係る特例措置の創設 【復興庁】

構想を支える教育・人材育成

・福島イノベーション・コースト構想等を担う人材育成に関する事業 【文部科学省】 1億円 (3億円)

・福島イノベーション・コースト構想を支える人材育成基盤の構築～浜通り地域等における復興知の集積と進化～ 【文部科学省】 4億円 (4億円)

浜通り地域等への交流人口の拡大及び生活環境の整備促進

・【再掲】福島再生加速化交付金（構想の推進に係る交流人口・関係人口の拡大）【復興庁】 721億円の内数 (791億円の内数)

拠点の運営への支援

・福島イノベーション・コースト構想推進基盤整備事業（福島ロボットテストフィールド）【経済産業省】 11.0億円の内数 (10.2億円の内数)

・原子力に関する国民理解促進のための広聴・広報事業（東日本大震災・原子力災害伝承館）【経済産業省/資源エネルギー庁】 7.1億円の内数 (7.2億円の内数)

推進体制基盤の強化

・【再掲】福島イノベーション・コースト構想推進基盤整備事業【経済産業省】 11.0億円の内数 (10.2億円の内数)

(注)表示単位未満の端数については四捨五入、上記金額には本県以外も含む場合がある